

科 目 名
航空宇宙工学基礎・演習 Exercise in Aerospace Engineering

1 年 前期 2 単位 選択

1 年次学年担任ほか

概 要

宇宙航空システム工学科での各種専門科目を履修するにあたって、前もって必要な共通のかつ基礎的な科目について 1 年次学年担当が適宜講義内容を選択の上で、少人数グループに分けた学生に対して全教員が分担して講義と演習を行う。

目 標

専門科目で出て来る各種の応用分野の問題や解析手法、理論展開に際して、大きなストレス無しに取り組み、理解できる基礎力を習得すること。

授業計画

具体的な内容は学年担当が決めるが、例えば次のような項目が含まれる。

工業力学、工業数学（四則演算、単位換算、有効数値、代数方程式、三角関数、ベクトル、指数・対数、微分・積分）

授業方法

講義と演習を適宜織り混ぜて行う。

評価方法

学年担当の指示に従う事。

履修上の注意

自分で問題の内容を理解し、自分でその解決方法を見付け、正しい解を導き出す力を付けることが本教科の目的であるから講義と演習に際しては、事前の予習と事後の復習を必ず実行すること。

不明点が出て来たら遠慮せず質問を行い、十分な理解をしておくこと。